

# 社会・労働関係文献月録

2016.1.1～1.31 登録分

- ・分類表は2015年9・10月号(683・684号)に掲載されています。
- ・掲載文献は当研究所で閲覧・複写(セルフコピー10円/1枚)できます。
- ・来館せずに掲載文献の閲覧を希望する場合(依頼コピー)は、複写料金(依頼コピー40円/1枚)と送料実費で承ります。詳しくはお問い合わせください。
- ・本誌の定期購読者には、掲載文献の依頼コピー料金の割引(10円/1枚)がありますので、お申し出ください。

法政大学大原社会問題研究所編

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

tel: 042-783-2305 fax: 042-783-2311

e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

文献資料名 \*書名 編著者名等 収録誌名 発行所 巻号 発行年月

## I 理論・一般

0. 総記				
統計学とマルクス経済学	福島利夫	経済	236	2015.5
* 右傾化する日本政治	中野晃一著	岩波書店		2015.8
* 安倍流改憲にNOを!	樋口陽一、山口二郎著	岩波書店		2015.7
* 哲学者内山節の世界	『かがり火』編集委員会編	新評論		2014.8
* アは「愛国」のア	森達也著	潮出版社		2014.9
* 安倍政権とジャーナリズムの覚悟	原寿雄著	岩波書店		2015.4
* 秘密保護法	宇都宮健児、堀敏明、足立昌勝、林克明著	集英社		2014.11
* 肩書き捨てたら地獄だった	宇佐美典也著	中央公論新社		2014.12
* シンディ=ミルスタイン アンソロジー アナキズムの展望	シンディ・ミルスタイン著 森川真人訳	『アナキズム叢書』刊行会発行 『アナキズム』誌編集委員会発売		2014.12
* 変貌する世界の緑の党	E. ジーン・フランクラント、ポール・ルカルディ、ブノワ・リウー編著 白井和宏訳	緑風出版		2013.9
* ロバート・ライシュ 格差と民主主義	ロバート・B・ライシュ著 雨宮寛、今井章子訳	東洋経済新報社		2015.3
* ナショナリズムの受け止め方	塩川伸明著	三元社		2015.3
* 社会はなぜ左と右にわかれるのか	ジョナサン・ハイト著 高橋洋訳	紀伊國屋書店		2015.4
* 図書館資料としてのマイクロフィルム入門	小島浩之編	日本図書館協会		2015.3
* ふたたびの〈戦前〉	石田雄著	青灯社		2015.3
* 獄中メモは問う	佐竹直子著	北海道新聞社		2015.9

* 「戦争する国」許さぬ自治体の力	小林武, 晴山一穂, 稲嶺進, 稲葉暉, 岡庭一雄編著	自治体研究社		2014.11
* 若者よ, マルクスを読もう II	内田樹, 石川康宏著	かもがわ出版		2014.9
* 青木理の抵抗の視線	青木理著	トランスビュー		2014.11
* ライブ講義徹底分析! 集団的自衛権	水島朝穂著	岩波書店		2015.6
* 21 世紀の格差	高橋琢磨著	WAVE 出版		2015.7
<b>1. ジェンダー・フェミニズム・女性論</b>				
アーリー・ラッセル・ホックシールド著 坂口緑・中野聡子・両角道代訳『タイム・バインド《時間の板挟み状態》働く母親のワークライフバランス—仕事・家庭・子どもをめぐる真実』(書評)	原伸子	大原社会問題研究所雑誌	681	2015.7
男女共同参画センターの相談事業の現状と課題	横山麻衣	ジェンダー研究	17	2015.2
特集 出産したらお辞めなさい! ?—産むことをめぐる生政治 (ポリティクス)				
いま, 女性を取り巻く現実と「女性が輝く社会」	伊藤和子	女性学	22	2015.3
子ども虐待の社会・心理的背景	西澤哲			
「事情をかかえた身体」の困難と可能性	杉浦浩美			
* 現代アジアの女性たち	福原裕二, 吉村慎太郎編	新水社		2014.10
<b>2. 労働論</b>				
* 労働廃絶論	ボブ・ブラック著 高橋幸彦訳	『アナキズム叢書』 刊行会発行 『アナキズム』誌編集委員会発売		2014.12
<b>3. 労使(資)関係論</b>				
近代経済成長は労働にとって何だったのか?	尾高煌之助	大原社会問題研究所雑誌	681	2015.7
<b>4. 労働経済論(含 賃金論)</b>				
特集 マルクス経済学のすすめ 2015 『資本論』から考える				
剰余価値の生産, 富と貧困の蓄積	福田泰雄	経済	236	2015.5
資本のもとで働く	上瀧真生			
資本主義における儲けとは	佐久間英俊			
アメリカの賃金格差	洞口昇幸			
<b>6. 社会政策論</b>				
特集 少子高齢化と日本型福祉レジーム				
少子高齢化と日本型福祉レジーム	藤崎宏子, 久保田裕之	家族社会学研究	27-1	2015.4
日本の社会政策は就業や育児を罰している	大沢真理			
労働レジームと家族的責任	服部良子			
「日本型福祉レジーム」はなぜ家族主義のままなのか	落合恵美子			
ケア政策における家族の位置	下夷美幸			
* 市民を雇わない国家	前田健太郎著	東京大学出版会		2015.8
<b>7. 社会保障論</b>				
介護保険サービスの利用支援機関に関する日韓比較研究	李恩心	現代福祉研究(法政大)	15	2015.3
介護福祉士養成教育の中心問題	嶋田直美	桃山学院大学社会学論集(桃山学院大)	48-2	2015.2

8. 社会福祉論				
小野達也著 MINERVA 社会福祉叢書 43『対話的行為を基礎とした地域福祉の実践—「主体—主体」関係をきずく』(書評)	田村哲樹	大原社会問題研究所雑誌	681	2015.7
特集 となりに潜む, 子どもの貧困		連合総研レポート D I O	305	2015.6
社会的排除と子どもの貧困	西澤見彦			
《学校》が果たすセーフティネット機能と可能性	金井利之			
疲弊する社会的養護ケアワーカー	橋本達昌			
11. 職業教育・能力開発・労働教育				
社会人基礎力の育成と情報教育の連携	後藤涼子	中央学院大学社会システム研究所紀要(中央学院大)	15-2	2015.3
12. 社会運動論				
*「3・11 フクシマ」の地から原発のない社会を!	第二回「原発と人権」全国研究交流会「脱原発分科会」実行委員会 編著	花伝社		2014.9
13. レイシズム, 差別				
*アフーマティヴ・アクションの行方	川島正樹著	名古屋大学出版会		2014.11
*さらば, ヘイト本!	大泉実成, 梶田陽介, 加藤直樹, 木村元彦 著	ころから		2015.5
*差別・被差別を超える人権教育	原田彰著	明石書店		2015.6
*ヘイト・スピーチという危害	ジェレミー・ウォルドロン著 谷澤正嗣, 川岸令和訳	みすず書房		2015.4
*朝鮮人はあなたに呼びかけている	崔真碩著	彩流社		2014.12
*ヘイト・スピーチに抗する人びと	神原元著	新日本出版社		2015.1
*日韓基本条約が置き去りにしたもの	吉岡吉典著	大月書店		2014.11
*「妄言」の原形 定本	高崎宗司	木犀社		2014.12
*排外主義を問いなおす	中野裕二, 森千香子, エレン・ルバイ, 浪岡新太郎, 園山大祐 編著	勁草書房		2015.5
*「慰安婦」・強制・性奴隷	日本軍「慰安婦」問題 web サイト制作委員会 編 吉見義明, 西野瑠美子, 林博史, 金富子責任編集	御茶の水書房		2014.10

## II 労働問題

20. 総記				
*日本人はいつから働きすぎになったのか	礪川全次著	平凡社		2014.8
*戦後日本社会の誕生	橋本健二編	弘文堂		2015.6
*学歴主義と労働社会	野村正實著	ミネルヴァ書房		2014.11

<b>22. 労働条件</b>				
特集 女性・限定正社員と人材活用				
女性の就労促進と労働法	両角道代	季刊労働法	248	2015 春
無限定正社員は放置していいのか	鴨田哲郎			
限定正社員雑感	松下守男			
働く現場から見た「女性活躍推進」	鴨桃代			
企業から見た女性活用の今後のポイント	渥美由喜			
日本人の働き方と限定正社員	黒田祥子			
ブラックバイトが社会を蝕む（対談）	大内裕和, 神部紅	経済	236	2015.5
ハンダ付けを立ち作業という愚学	日立アプライアンス	金属労働研究	135	2015.6
<b>23. 賃金問題</b>				
最低賃金制と生活賃金に関する省察	田中俊次	オホーツク産業経営論集	23-1	2014.11
<b>24. 労働時間・ワークライフバランス</b>				
日本の現状と課題 (21)	並川寛義	労働と経済	1587	2015.2.25
*「事業場外みなし労働時間制」の実務	伊藤隆史著	日本法令		2014.9
<b>26. 非正規労働</b>				
*どんなムチャぶりにも、いつも笑顔で?!	田中慶子著	松籟社		2014.9
<b>28. 女性労働</b>				
『働いて生きる：転機を迎えた女たちの選択』（学陽書房、1980年10月15日初版発行）をめぐって	大脇雅子	ジェンダー研究	17	2015.2
行政職として働いて生きる。福祉行政19年、女性行政6年	近藤薫	ジェンダー研究	17	2015.2
女性雇用と教育に関する一考察	榎田智子, 杉浦裕晃	愛知大学経済論集（愛知大）	197	2015.3
*人間らしい働き方とジェンダー平等の実現へ	労働総研女性労働研究会編	本の泉社		2014.9
<b>30. 若年労働</b>				
特集 若者労働問題の新局面 (1)				
「ブラック企業問題」の沿革と展望	今野晴貴	大原社会問題研究所雑誌	681	2015.7
いわゆる「ブラック企業」と採用・内定・入社をめぐる問題	嶋崎量			
ブラックバイト問題について	大内裕和			
<b>31. 中高年労働</b>				
*60歳までに知らないと言われない定年再雇用の現実	榎本雅一著	KADOKAWA		2014.7
<b>32. 障害者労働</b>				
障害のある女性の複合差別	瀬山紀子, 白井久実子	賃金と社会保障	1630	2015.3 下旬
*私たちのしごと	小山博孝著	岩波書店		2015.5
<b>33. 外国人労働</b>				
介護職の外国人技能実習制度への追加の延期を	磯部文雄	社会保険旬報	2595	2015.2.21
韓国における「雇用許可制」の社会的・経済的影響	佐野孝治	地域創造（福島大）	26-2	2015.2
<b>35. 労災、職業病、健康問題</b>				
過労死防止学会が設立記念大会、160人もが参加したシンポジウムで決起		金属労働研究	135	2015.6
<b>36. ハラスメント</b>				
職場のパワハラ防止 最新ポイント解説	加城千波	労働法学研究会報	2595	2015.4.15

<b>37. 勤労者意識</b>				
収入格差が拡大したとの認識 4割超—非正規雇用の増加や企業間の業績格差の拡大などが主な要因—	連合総研	連合総研レポートDIO	305	2015.6
<b>39. 福祉労働・ケア労働</b>				
特集 どう乗り切る大介護時代		連合	28・4	2015.7
大介護時代を乗り切る～仕事と介護 両立の視点から～(講演)	樋口恵子			
介護現場の実態	日下亮, 梅田達也, 橋本敦士, 須田直樹			
介護をめぐる課題と連合の取り組み	平川則男			
要介護者を介護する人の意識と実態に関する調査				
* 未来につなぐ療育・介護労働	北垣智基, 鴻上圭太, 藤本文朗編著	クリエイツかもがわ		2014.9
* 末期を超えて	川口有美子著	青土社		2015.1

### III 労働運動

<b>40. 総記</b>				
戦後70年, 労働組合の原点を考える	小田川義和	月刊全労連	223	2015.9
<b>41. 労働組合・運動論</b>				
特集 労働運動の再生と産業別組織の課題		季刊労働総研 クォーターリー	99	2015 夏季
労働組合運動の再生・強化と日本型産業別組合の可能性	小林宏康			
賃金・労働条件決定における産業別組織の機能	兵頭淳史			
リストラ「合理化」攻撃から雇用を守るために	熊谷金道			
組織拡大・強化における産別組織の役割と機能強化	國分武			
産業別個人加盟ユニオンの到達と課題	東洋志			
特集 労働運動を創る		月刊労働組合	612	2015.7
高まる組合への潜在的期待感 応えられていないのは組合側	古山修			
1本の電話から職場支部結成へ 社会問題を顕在化することにも	関口達矢			
企業や産業の垣根を越えて学び, 交流し, 行動する	平和友好祭実行委員会			
一人でも多く, 見て, 聞いて, 考えてほしい	西村優希			
平和を守るためいっしょに闘う仲間をつくりたい	和田強			
<b>42. ナショナルセンター</b>				
海外の労働組合指導者を日本に招く「招へい事業」	国際労働財団(JILAF)	連合	28・3	2015.6
グローバル経済の拡大 日本の小売業の魅力と課題	本田一成, サラ・アン・マイヤー, キャロル・ミッシェル・ルネ・デシアノ, ラルク・エリク・ダニエル・カールステッド, 吉岡敦士	連合	28・3	2015.6
<b>43. 地域別, 産業別共闘</b>				
最賃署名の3年連続目標達成めざして	岩郷寿夫	月刊全労連	221	2015.7
日本のどこにもオスプレイはいらない	窪田一忠	月刊全労連	223	2015.9

<b>44. 単産, 単組</b>				
みんなの思いがいま結実 九州初, 義務制の全教加入単組が誕生	西岡健二	月刊全労連	221	2015.7
健康で働き続けたい・・・じん肺の根絶をもとめて	西岡健二	月刊全労連	223	2015.9
スキルの積み上げを糧に気負わず組合役員を担えるように	久保里美	連合	28・3	2015.6
生命と健康が守られてこそ楽しく働くことができる	平野薫	連合	28・4	2015.7
<b>45. 団体交渉, 労働協約</b>				
*合同労組・ユニオン対策マニュアル 改訂版	奈良恒則著	日本法令		2014.9
<b>46. 賃金闘争 (含 生活改善闘争)</b>				
15 春闘総括の評価と課題	青山悠	季刊労働総研 クォーターリー	99	2015 夏季
特集 ベア波及の中小春闘				
中小苦境 大企業優先の見直しを (対談)	宮本礼一 黒瀬直宏	ひろばユニオン	638	2015.4
なぜ中小企業は賃上げ困難なのか (インタビュー)	国吉昌晴			
春闘終焉状況を替える機会にしよう	金田豊	金属労働研究	135	2015.6
公務職場にも賃上げの確信を広げる「V マップ」	高見英夫	月刊全労連	221	2015.7
1年4ヶ月もの賃金未払い	竹中美喜夫	月刊全労連	221	2015.7
JAMの15春闘総括から	荒川創太	月刊労働組合	612	2015.7
<b>48. リストラ・雇用対策</b>				
労働組合の力は一度味わえばその必要性を感じてもらえる	長曾輝夫	月刊全労連	223	2015.9
<b>49. 権利闘争</b>				
公益通報者への不当解雇撤回のたたかい	林宏之	月刊全労連	223	2015.9
生み出される労働者の委縮 大衆闘争でしかはね返せない	新居晴幸	月刊労働組合	612	2015.7
<b>50. 政策制度闘争</b>				
労働者派遣法改正案の衆議院可決に関する談話	神津里季生	月刊労働組合	612	2015.7
談話・労働者派遣法大改悪法案の採決強行に強く抗議する	井上久	月刊労働組合	612	2015.7
「生涯派遣」「過労死」を助長する欠陥だらけ法案の成立を許してはならない	古賀伸明	連合	28・3	2015.6
派遣法改悪法案が衆院で十分な審議を尽くさないまま可決に至ったことは極めて遺憾だ	古賀伸明	連合	28・4	2015.7
将来世代に禍根を残す天下の悪法だ (インタビュー)	神津里季生	連合	28・4	2015.7
<b>52. 労働組合と政治</b>				
特集 戦争法案・憲法改悪許さない				
職場・地域のすみずみから「戦争法案 NO!」の声と運動を	長尾ゆり			
「戦争する国」のための教育を許さない全教のたたかい	土方功			
海外で戦争する国づくりと医療労働者	奥山邦彦	月刊全労連	221	2015.7
「戦争する国づくり」のための言論統制を許さない	岩崎貞明			
海外派兵・戦争支援法案に断固反対する	鎌田一			
佐賀空港へのオスプレイ配備など軍事基地化をめぐるたたかい	稲富公一			
共同の輪を広げ、憲法無視の暴走政治にストップを	横山傑			
70年目の8月15日	井上久	月刊全労連	221	2015.7
戦争法案を止めるのは労働組合	井上久	月刊全労連	223	2015.9
国民を蚊帳の外に置いた既成事実化は許されない (インタビュー)	神津里季生	連合	28・3	2015.6
安全保障関連法案撤回, 労働者保護ルール改悪阻止へ 安倍政権の暴走をどう食い止めるのか (インタビュー)	岡田克也 インタビュアー: 高橋睦子	連合	28・4	2015.7

53. 労働組合と社会問題, 社会運動				
特集 核不拡散条約 (NPT) 再検討会議ニューヨーク (NY) 行動				
核兵器禁止の交渉開始を求める強い意志として歓迎された署名	野村幸裕	月刊全労連	221	2015.7
平和があるからこそ労働運動ができるという現実を実感	京屋慎吾			
アピール署名に託された 633 万 6205 人分の願い	鈴木正明			
特集 戦後 70 年 連合の平和運動				
語り部に聞く 戦争体験と平和への思い	中山きく, 坪井直, 畠山裕子, 和田耕一, 永野悦子, 児玉泰子	連合	28 - 3	2015.6
合意形成へのたゆまぬ努力が連合の「平和 4 行動」を実現した (インタビュー)	林通寛			
「平和 4 行動」 地方連合会からのピースメッセージ	高良恵一, 山崎幸治, 宮崎辰弥, 緑川義昭			
次世代への継承をテーマに積極的な参加を呼びかけていく (インタビュー)	山根木晴久			
島根のローカルアイデンティティを考える若者が発信源「わいわいサークル」結成	連合総研事務局	連合総研レポート D I O	305	2015.6
55. 個人加盟組合				
一緒に考えて要求作り, そして組織拡大へ	鎌田貞孝	月刊全労連	217	2015.3
宮城の被災地に広がる格差・貧困	安藤満	月刊全労連	218	2015.4

#### IV 経営労務

60. 総記				
* 過労死時代に求められる信頼構築型の企業経営と健康な働き方	佐久間大輔著	労働開発研究会		2014.9
62. 賃金管理				
管理職は残業手当をもらえないのか	東京共同法律事務所	月刊労働組合	612	2015.7
66. 教育・訓練				
特集 イノベーターを育て, 活かす				
「創出人材」と「実行人材」を分けて育てよ	高橋誠	企業と人材	1026	2015.4
「イノベーション教育」はこわくない (インタビュー)	ジェイソン・ダーキー			
特集 今, 価値観が問われる 女性リーダーを育成すること				
女性リーダーたちの能力を最大限に発揮させるポイントとは	ジョアンナ・バーシュ, ジョハンヌ・ラボワ	人材教育	315	2015.3
優秀な女性のやる気を維持しロールモデルを増やしていくには	牛尾奈緒美			
女性の「仕事軸」の確立と, 「上司の意識改革・支援」にテコ入れせよ	荒金雅子			
69-2. 高齢者雇用				
特集 生涯現役社会実現のための課題				
世界が注目する日本の高齢者雇用施策	藤村博之	労働調査	539	2015.3
生涯現役社会実現における課題の整理と解決方向	前田展弘			
生涯現役社会の実現のためのシルバー人材センターの役割	末竹正男			
生涯現役社会の実現のために必要な条件	東瀧邦次			
李崙碩著『高齢者雇用政策の日韓比較』(書評)	金子能宏	海外社会保障研究	190	2015.Spring

## V 労働・社会政策

<b>70. 総記</b>				
北海道における再生可能エネルギー開発の現状とその課題(1)	小田清	開発論集(北海道学園大)	95	2015.3
地域づくり活動活性化の観点から見た地方自治体による再生可能エネルギー普及政策の現状	平岡俊一, 豊田陽介, 的場信敬, 井上芳恵	釧路論集(北海道教育大)	46	2014.12
家族政策の政治学	宮本太郎	政策科学(立命館大)	22-3	2015.3
特集 原発再稼働を許さない				
原発復権への政策的企み	飯田哲也	アジェンダ 未来への課題	48	2015. 春号
新規制基準は「世界で一番厳しい」のか	伴英幸			
再稼働で核のごみを増やし続けてどうするのか	末田一秀			
川地原発	岩下雅裕			
高浜原発再稼働を許さない	藤井悦子			
特集 国民生活と自治体のゆくえ				
「地方創生」と2015年度地方財政	平岡和久	季刊自治と分権	59	2015.4
「地方創生」と連携中枢都市圏構想を問う	本多滝夫			
「税と社会保障の一体改革」の呪縛を解き放て	伊藤周平			
地域活性化における若年層の活用と課題	木暮健太郎	杏林社会科学研究(杏林大)	30-4	2015.3
特集 認知症対策の国際比較				
趣旨 認知症の国家戦略	高橋紘士	海外社会保障研究	190	2015.Spring
英国の認知症国家戦略	西田淳志			
フランスの認知症国家計画	近藤伸介			
オーストラリアの認知症対策	中西三春, 中島民恵子			
デンマークの認知症ケア国家戦略と福祉・介護人材	汲田千賀子			
*格差社会の住宅政策	渡邊詞男著	早稲田大学出版部		2015.3
<b>71. 雇用・労働市場政策</b>				
正社員への転換を進めよ	清家篤	週刊社会保障	2819	2015.3.30
<b>72. 賃金政策</b>				
特集 公契約条例の効果広がる一適正単価の実現と貧困解消へー				
なくそう官製ワーキングプア, 進めよう公契約運動	川村雅則	月刊全労連	223	2015.9
世田谷区公契約条例制定における労働組合の役割と今後の課題	中村重美			
公契約条例のつくり方と育て方, その効果	斎藤寛生			
公契約運動を推進するためのポイント	武田敦			
官公需印刷物が公契約条例初適用	是村高市			
目まぐるしく変化する情勢に対応した我孫子市公契約条例	海老原秀典			
福岡県内における直方市公契約条例の位置づけ	樋口充喜			
<b>74. 労働安全衛生政策</b>				
監督官増員は不可欠	森崎巖	月刊労働組合	612	2015.7
<b>76. 社会保障政策</b>				
特集 医療費の負担構造				
疾病傾向と医療費構造	今野広紀	健康保険	69-3	2015.3
社会問題の医療化の現状と課題	進藤雄三			
少子・高齢化の進展と高齢者医療費の負担, 産業空洞化について	澤野孝一朗			

介護保険制度史 (35) VII 制度実施をめぐる政治混乱	介護保険制度史研究会	社会保険旬報	2594	2015.2.11
介護保険制度史 (36) VII 制度実施をめぐる政治混乱	介護保険制度史研究会	社会保険旬報	2595	2015.2.21
変容するドイツの介護保険	吉田武史	週刊社会保障	2814	2015.2.23
転換期に入った中国の社会保障	沈潔	週刊社会保障	2814	2015.2.23
病床機能の転換と構想区域	大道久	週刊社会保障	2816	2015.3.9
休暇制度と社会保障	岡伸一	週刊社会保障	2816	2015.3.9
GPIF と保険者自治	菊池馨実	週刊社会保障	2817	2015.3.16
社会保険と民間保険のリベラルな役割分担	長沼建一郎	週刊社会保障	2817	2015.3.16
社会福祉基礎構造改革から 15 年	増田雅暢	週刊社会保障	2818	2015.3.23
地域的な精神障害福祉運動の一展開	相澤與一	週刊社会保障	2818	2015.3.23
特集 広がる公契約条例				
本年四月施行、世田谷区の公契約条例	中村重美			
〈足立区公契約条例〉建設労働者と地域運動を積み上げて行政・議会を動かす	中村修一	賃金と社会保障	1629	2015.3 上旬
実施直前！ 新保育制度の疑問点・問題点（下）	田村和之			
六五歳以上障害者の「介護保険優先原則」が生み出す権利侵害	藤岡毅	賃金と社会保障	1630	2015.3 下旬
特別支給の老齢厚生年金定額部分の支給開始年齢引上げ（2010 年）と改正高年齢者雇用安定法による雇用と年金の接続の変化	山田篤裕	三田学会雑誌（慶應義塾大）	107-4	2015.1
特集 介護の保障・移動の自由				
介護保障ネットを紹介します	藤岡毅	賃金と社会保障	1632	2015.4 下旬
行政訴訟の提起を示唆しつつ夜間八時間の介護の必要性を具体的に主張したことで五九〇時間の支給を得た事例	秋野達彦			
医療保険制度改革法で何が変わる	村山正栄	月刊労働組合	612	2015.7
<b>77. 社会福祉・貧困・就業支援政策</b>				
特集 貧困問題の現実—社会的排除と社会的包摂—				
格差社会は何をもたらすか	駒村康平	JP 総研 Research	29	2015.3
非正規労働者の増加と格差の拡大・貧困の増加	小原美紀			
高齢者の貧困問題	結城康博			
高齢者介護の社会化	顔娟	桃山学院大学社会学論集（桃山学院大）	48-2	2015.2
雇用の劣化と子どもの貧困、教育格差	中康昌	社会主義	634	2015.4
母子世帯の「時間の貧困」	大石亜希子	週刊社会保障	2819	2015.3.30
特集 子どもの貧困				
子どもの貧困をめぐる今日の状況	浅井春夫			
子どもの貧困の解決に向けて	田中聡子	人権と部落問題	67-5	2015.4
保健室から見える貧困	堀川いづみ			
子どもたちの自立を阻む貧困	打越雅祥， 館美香			
*子どもに貧困を押しつける国・日本	山野良一著	光文社		2015.2
*生活保護「改革」の牽引車 大阪市の生活保護でいま、なにが起きているのか	大阪市生活保護行政問題全国調査団編	かがわ出版		2014.11
*生活保護と扶養義務	近畿弁護士会連合会編	民事法研究会		2014.11

<b>78. 労働法・社会保障法</b>					
Q&A 派遣法改悪案の問題点	労働大学調査研究所	月刊労働組合	612	2015.7	
*人間らしく働き生きる	萬井隆令著	学習の友社		2014.11	
<b>79. 労働判例・社会保障判例</b>					
社会医療法人 A 会事件	福岡高等裁判所	労働判例	1112	2015.7.1.	
国・中央労基署長（JFE スチール）事件	東京地方裁判所	労働判例	1112	2015.7.1.	
アメックス（休職期間満了）事件	東京地方裁判所	労働判例	1112	2015.7.1.	
地公災基金岩手県支部長（県職員）事件	盛岡地方裁判所	労働判例	1112	2015.7.1.	
明石市・市公営企業管理者事件	大阪高等裁判所	労働判例	1113	2015.7.15.	
住友電工ツールネット事件	千葉地方裁判所松戸支部	労働判例	1113	2015.7.15.	
ビソ工工業事件	仙台高等裁判所	労働判例	1113	2015.7.15.	
電動車いす補装具費裁判を闘って	星野圭	賃金と社会保障	1632	2015.4 下旬	
電動車いす購入費用支給決定義務付け判決の意義	横田明美	賃金と社会保障	1632	2015.4 下旬	
電動車いす補装具費訴訟・福岡地方裁判所判決（平成 27 年 2 月 9 日）		賃金と社会保障	1632	2015.4 下旬	
国・福岡東労基署長（蔭田運送）事件	福岡地方裁判所	労働判例	1107	2015.4.15	
学校法人同志社（大学院教授・定年延長拒否）事件	大阪高等裁判所	労働判例	1107	2015.4.15	
サントリーホールディングスほか事件	東京地方裁判所	労働判例	1107	2015.4.15	
<b>80. 労働委員会</b>					
労働者側弁護士の活動と労働契約法改正後の動向（講演）	嶋崎量	月刊労委協	704	2015.3	

## VI 世界労働

<b>91. アジア</b>					
労働災害、長時間労働の解消へ「清掃労働者ワークショップ」を初開催	中嶋滋	連合	28・3	2015.6	
一挙に「選挙モード」突入?! 街じゅうに選挙人登録確認のポスター	中嶋滋	連合	28・4	2015.7	
「ITUC ミャンマー労働組合活動家養成講座」に参加して	早川行雄	連合総研レポート D I O	305	2015.6	
<b>93. ヨーロッパ</b>					
*オランダ流ワーク・ライフ・バランス	中谷文美著	世界思想社		2015.1	
<b>95. 北アメリカ</b>					
反戦と労働運動は結びついている	布施恵輔	月刊全労連	221	2015.7	
米国で残業代支払い対象を大幅に拡大	布施恵輔	月刊全労連	223	2015.9	
ロサンゼルスは 15 ドルへー背景と今後への影響を考える	柏木宏	月刊労働組合	612	2015.7	
いまなぜアメリカ労働運動なのか	篠田徹	連合	28・3	2015.6	
世界中で拡大する格差に対し今取り組むべきはすべての労働者の賃上げだ（講演）	リチャード・L・トラムカ	連合	28・3	2015.6	
もはや「労働組合＝エリートクラブ」とは言わせない 多様なグループと協働して問題を解決していく	リチャード・L・トラムカ	連合	28・3	2015.6	
カナダに学ぶ 新たな政治の対抗軸	篠田徹	連合	28・4	2015.7	
<b>98. 国際労働運動</b>					
下請労働者の賃下げ・解雇に反対 独多国籍企業との闘いへ		月刊労働組合	612	2015.7	

## VII 歴史

<b>100. 総記</b>				
	* 昭和文学の位相 1930-45	佐藤義雄著	雄山閣	2014.9
<b>101. 生活・労働史 (日本)</b>				
	労働者の企業経営・生産への発言	小池和男	経営志林 (法政大)	51-4 2015.1
	* 原爆体験と戦後日本	直野章子著	岩波書店	2015.7
	* 北の詩人小熊秀雄と今野大力	金倉義慧著	高文研	2014.8
	* 五日市憲法草案をつくった男・千葉卓三郎	伊藤始, 杉田秀子, 望月武人著	くもん出版	2014.9
	* 戦後サークル詩論	中村不二夫著	土曜美術社出版販売	2014.12
	* きく・しる・つなぐ 四日市公害を語り継ぐ	伊藤三男編	四日市再生「公害市民塾」発行 風媒社発売	2015.3
<b>102. 生活・労働史 (外国・国際)</b>				
	* 消去	リテイ・パニユ, クリストフ・バタイユ著 中村富美子訳	現代企画室	2014.7
	* 政治がつまぎだす日常	河合信晴著	現代書館	2015.3
	* 理想の村マリナレダ	ダン・ハンコックス著 プレシ南日子訳	太田出版	2014.12
<b>103. ジェンダー・フェミニズム・女性史 (日本)</b>				
	* 明治の国際人・石井筆子	長島要一著	新評論	2014.10
<b>104. ジェンダー・フェミニズム・女性史 (外国・国際)</b>				
	* 慰安婦問題をこれで終わらせる。	松竹伸幸著	小学館	2015.4
	* 「慰安婦」問題の本質	藤目ゆき著	白澤社	2015.2
	* 韓国の米軍慰安婦はなぜ生まれたのか	崔吉城著	ハート出版	2014.12
	* 性奴隷とは何か	日本軍「慰安婦」問題 web サイト制作委員会編	御茶の水書房	2015.4
<b>108. 労働運動史 (日本)</b>				
	総同盟左派と産別会議単産とが合同しての統一闘争史	小林宏康	金属労働研究	135 2015.6
<b>109. 労働運動史 (外国・国際)</b>				
	* 日中労働組合交流史	山田陽一著	平原社	2014.8
	* 香港バリケード	遠藤誉著 深尾葉子, 安富歩共著	明石書店	2015.4
<b>110. 社会主義運動史 (日本)</b>				
	大原社研所蔵軍法会議記録と検察庁保管軍法会議記録	廣畑研二	大原社会問題研究所雑誌	681 2015.7
	* 土着社会主義の水脈を求めて	大内秀明, 平山昇著	社会評論社	2014.11
	* テキヤと社会主義	猪野健治著	筑摩書房	2015.2
<b>111. 社会主義運動史 (外国・国際)</b>				
	* 社会主義	ウィリアム・モリス, E・B・バックス著 大内秀明監修 川端康雄監訳	晶文社	2014.12
	* 異形国家をつくった男	大島信三著	芙蓉書房出版	2014.9

112. 諸社会運動史				
* 死の商人への挑戦	ベトナム反戦直接行動委員会 [編]	『アナキズム叢書』刊行会発行 『アナキズム』誌編集委員会発売		2014.12
* 権利の芽吹きは足もとに	梅尾朱美著	かもがわ出版		2014.9
* 十五年戦争期の京大学生運動	岩井忠熊著	文理閣		2014.11
* 抗う島のシュプレヒコール	山城博明著	岩波書店		2015.3

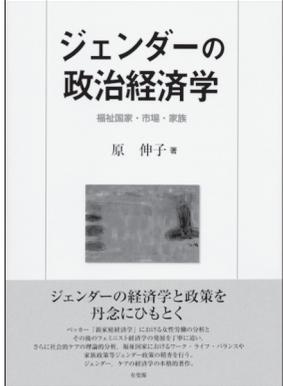


**有斐閣** 新刊案内  
(価格は税別)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17/Tel:03-3265-6811  
<http://www.yuhikaku.co.jp/>

◎図書目録送呈◎

**ジェンダーの政治経済学**  
 原 伸子著  
 ●福祉国家・市場・家族  
 ベッカー「新家庭経済学」  
 における女性労働の分析と  
 その後のフェミニスト経済  
 学への発展を丹念に追ひ、さ  
 らに社会的ケアの理論的分  
 析、福祉国家におけるワー  
 ク・ライフ・バランスや家  
 族政策等ジェンダー政策の  
 精査を行う。  
 A5判 三九〇〇円



ジェンダーの政治経済学  
 福祉国家・市場・家族  
 原 伸子著

ジェンダーの経済学と政策を  
 丹念にひもとく  
ベッカー「新家庭経済学」における女性労働の分析と  
 その後のフェミニスト経済学への発展を丁寧に追ひ、  
 さらに社会的ケアの理論的分析、福祉国家におけるワーク・ライフ・  
 バランスや家族政策等ジェンダー政策の精査を行う。  
 ジェンダー、ワークの経済学の本格的著作。

**福祉国家の制度と組織**  
 佐々木伯朗著 ●日本の特質の形成と展開  
 A5判 四一〇〇円

**社会政策**  
(有斐閣アルファ)  
 二五〇〇円

**生活保障のガバナンス**  
 大沢真理著 ●ジェンダーとお金の流れで読み解く 貧困や地域格差など  
 偏ったお金の流れ、「生きにくさ」とジェンダーとの関わりを描く。  
 A5判 三七〇〇円

**社会福祉のトポス**  
 岩田正美著 ●社会福祉の新たな解釈を求めて 戦後の政策を丹念に分析。  
 A5判 四二〇〇円

**社会福祉研究のフロンティア**  
 岩崎晋也・岩間伸之・原田正樹編 最新研究等をコンパクトにまとめる。  
 A5判 二四〇〇円

**問いからはじめる社会福祉学**  
(有斐閣ストゥディア)  
 一九〇〇円

**社会福祉のトポス**  
 岩田正美著 ●社会福祉の新たな解釈を求めて 戦後の政策を丹念に分析。  
 A5判 四二〇〇円

**社会政策**  
(有斐閣アルファ)  
 二五〇〇円